オールふくおかの視点から
福岡市・中央区をみる
（見る、視る、観る、診る、看る）
民主党・県政クラブ県議団

福岡県議会議員（福岡市中央区）
原中まさし
2012年10月号〈Vol.14〉
県議会報告

〒810-0044　福岡市中央区六本松3-11-33　エステートビル102
Tel 092（406）9390　Fax 092（406）9391　E-mail info@haranaka.jp　URL http://haranaka.jp/

「９月県議会」で一般質問を行いました。

９月県議会一般質問に登壇

「９月定例県議会」は９月14日に開会、10月４日に閉会しました。

私は、今月議会でも一般質問に登壇しました。昨年６月県議会から数え、５回目の登壇となり、ほぼ、毎議会、質問に立っています。

今回の質問は、県内の18合併市町村の財政を大きく支えている国の「交付税算定替特例措置」について、知事の考えを質すとともに、県として国に延長を求めるよう訴えました。

なお、この質問内容については、民主党・県政クラブ県議団が政策課題として重要視しているもので、いわば会派を代表した質問ともいえます。

市民の皆様からは、日々、様々なご要望、ご意見を頂いております。こうしたご要望につきましては、引き続き、県議会を通じ、政策課題実現に向けて尽力して参ります。

〈県議会一般質問の模様はホームページにアップしています。ぜひともご覧になってください。〉
http://haranaka.jp/

2012年９月27日　「９月県議会」本議場で一般質問を行いました。左前方は小川洋県知事です。

「９月県議会」のポイント。

１．議案

今議会には、43件の議案が提案されました。予算議案１件、条例議案22件、専決処分報告・承認議案１件、工事請負契約の締結に関する議案９件、経費負担に関する議案７件、訴訟事件の和解に関する議案１件、人事に関する議案２件。審議の結果、すべて原案通り可決されました。

２．補正予算

今議会には、総額253億円の補正予算案が提案されました。

①　今年７月の県南地方豪雨災害の復旧対策として総額219億7,500万円が計上されています。県の集計によれば、豪雨災害の被害総額は670億円超となっており、今後も更なる予算措置が必要です。国の「激震災害」指定もあり、国・県と連携して災害復興に取り組んでいきます。

②　飯塚市内住地区の産業廃棄物最終処分場（安定型）問題をめぐり、県が最高裁の上告棄却の判決（敗訴）を受け、年度内にも出される予定の「措置命令」の内容を決定するための調査費として１億6,300万円も計上されています。

③　その他、景気・雇用対策費として29億5,000万円、原子力災害対策として１億7,600万円、消費者行政活性化事業費として3,400万円が、それぞれ計上されています。